

マゴソ通信



3月8日に数日間の帰日中の早川千晶さんのトークショーに参加することができました。

夜は国際女性デーに併せてモデルの植野有砂さんとのトークショーで、有砂さんのファンの方々も多く参加され、いつもとは趣の異なる雰囲気の中での話でした。有砂さんも容姿はもちろん生き方も素敵で、二人の思いと考えが共鳴し、有砂さん曰く「物事の本質を改めて考え直すとても良い機会」となり、相乗効果的に聴衆に伝わっていきました。年内にアフリカに行きたい！との事で、ぜひキベラ・マゴソスクールにも来ていただきたいですね。

さかのぼって、昼は心地よい雰囲気の会場で、大きな車座になって千晶さんの話をじっくり聞かせてもらいました。彼女が日本を飛び出して、世界中を歩き回り、アフリカにたどり着いて、最終的にケニア・スラムの人々と出会い、マゴソスクールを立ち上げるまでの、まさに波乱万丈の日々。今までも断片的には聞いたこともありましたが、現在のマゴソスクール運営に至る熱い思いを深く知ることができ、個人的にも改めてマゴソスクールに出会い直すことができたと感じています。

さて、20年を超えたマゴソスクールとの皆さんの出会いも各々勝るとも劣らぬエピソードがおりと推察しますが、4年目を迎えたマゴソスクールを支える会が、新たな出会いを多くの新しい仲間にもたすことができ、そして既に出会っておられる皆さんに距離を超えて一層身近に感じていただける、そんな働きを目指していきたいと思えます。

ただ、現実を目を向けると、マゴソスクールの安定的運営にはまだまだ資金が不足し、物価、特に食糧と燃料の高騰、スタッフの雇用、強制撤去の影響、新教育制度への対応、そして新校舎とそれに伴う新しいプロジェクトに向けて、相変わらず、そして一層のご支援をお願いする次第であります。マゴソスクールを共に作って行くために・・・

マゴソスクールを支える会会長 大城研司

支える会からのお知らせとお願い

- 2019年4月現在のサポーター数は329名です。前回の会報の呼びかけに応じて、会員になってくださった皆様、ありがとうございます。
- ご友人等にご紹介のためパンフレット・会報等をご入用の場合は事務局までご連絡ください。
- 会報は、会員の方、アンケートに答えてくださった方、名刺を頂戴した方、寄付を頂いた方、様々な形でご支援して下さる方、皆様に送らせていただいております。もし、重複して届いていることがありましたら、事務局までお知らせいただければありがたいと思います。
- 振込用紙は発送作業の都合上、全員に入れさせていただいております。ご了承ください。
- 会費の領収書は発行しておりませんが、必要な場合は事務局までお知らせください。専従スタッフがおりませんため、ご寄付のお礼(領収書)の発送が遅れますことお詫び申し上げます。
- 皆様からの会費やご寄付はすべてマゴソスクールに送り、会報の印刷・郵送には使っておりません。会報の郵送のために、未使用切手やはがきを会の事務局に送って頂くなど、ご協力いただければありがたいと思います。また、お送りくださった皆様、ありがとうございます。
- 「マゴソスクールに支援物資を」と考えられる場合は、必ず早川千晶さんにご相談ください。

マゴソスクールは、設立から20年！！21年目！！に入りました。

増築中の校舎

マゴソスクールを支える会

事務局 〒511-0044 三重県桑名市大字萱町54-1

Mail: info@magoso.jp HP: http://magoso.jp/

Facebook: https://www.facebook.com/magososupportersclub/



マゴソスクールの子供たち 100人 (-3人) にききました その1

昨年、運営委員がマゴソスクールを訪問した時に、フォーム4～8（日本の小学4年から中学2年に相当）の生徒97名にアンケートを実施しました。今回はその中から、好きな科目と好きな時間についてのまとめを紹介しします。次号では、将来の夢、子供たちにとってマゴソはどんなところなのかを紹介しします。

好きな科目						
学年	算数	英語	理科	社会	スワヒリ語	C. R. E.
4	10	11	3	2	2	1
5	4	4	3			
6	9	3	2 (1)	1	1	
7	3	9	2 (1)	2	1	
8	7	5	5	4	(1)	
不明	1		1			1
合計	34	32	16	9	4	2

註：C. R. E. はキリスト教教育 () の数字は複数回答分

回答者数	
学年	人数
4	29
5	11
6	16
7	17
8	22
不明	2

1. 好きな科目とその理由

算数（数学）

休み時間も勉強するくらい好き。先生が良い。賢くなれる。足し算、引き算など計算ができるようになる。公式を使って計算ができる。やりがいのある科目だし、医者になるためやその他いろいろなことで役立つ。買い物に役立つ。簡単だし、楽しめる。問題を解くのが好き。私たちは算数(数学)なしには何もできない。社会の宿題をしていた時、数式が出ていたので、数学はどこでも必要である。数で考えていく学問である。数を扱うことを知っていれば、鬼に金棒である。数と遊んでいるようで楽しい。数学は私の人生。社会を助ける科目。建築でも必要。数学なしには何事も成し遂げられない。



英語

先生が良い。英語は世界で使われているので、世界の人と交流できるし、どこにでも行ける。たくさんのことを学ぶのに必要。将来役に立つ。英語が上手になりたい。楽しいし、成績もいい。英語の小説なども読める。

理科

人体について学べる。医者になるために必須。とても重要な科目。気象学に興味がある。面白い先生で、ときどき冗談も言いながら、まじめに授業をしてくれる。得意だ。将来の役に立つ。好きだし、医者になりたいので。人体について学び、将来の夢をかなえるために興味を持って取り組んでいる。成績もいいし、科学者になりたい。低学年の頃、先生が科学の面白さを教えてくれた。生命について学べる。私が好きな植物について学べる。

社会

ケニアのことや世界について学べる。先生が良いし、みんなもしっかり授業を聞く。植民地時代など、歴史について沢山学べる。先生が冗談をよく言って、みんなを笑わせてくれる。

スワヒリ語

人と付き合うのに必要。とてもよい、楽しい先生なので、彼を悲しませたり、失望させたりしたくない。



2. 楽しい時間とその理由

授業

いろいろな科目を学ぶことができる。遊ぶよりも勉強が好き。何が善で悪なのかを学ぶことができる。わからないことを友達に聴いたりできる。授業に集中している時間が好き。級友と一緒に教科書を読んでいるときに幸せ。授業を理解し、教科書の問題を解けるのはとっても心地よい。先生がしっかり教えてくれる。知識を得られる時間だから。先生たちが私たちの夢を実現させてくれるようにしている。

楽しいとき					
学年	授業	休み時間	昼食	ゲスト来校	その他
4	10	8	4	2	5
5	7	2	1	1	
6	8	2	5	1	
7	3	4	7	2	1
8	6	8	5	1	2
不明		1	1		
合計	34	25	23	7	8
その他：家に帰る スポーツをしている、歌を歌っている 音楽大会に出場する					

休み時間

圧倒的に多かった理由は、友達とおしゃべりする。一人でも楽しいし、みんなと一緒に運動するのも楽しい。

昼食

食べ物が食べられる。家に帰っても何も食べるものがない。学校が給食を出してくれないと、家に帰らされるが、家には食べ物がなく、空腹のまま学校に戻ることになる。給食がなかったら、ほとんどの生徒は食べることができない。家に帰っても何も食べるものがない子と一緒に食事ができるのが楽しい。友達と並んで座り、いろいろ面白いことをおしゃべりしながら食べるのはとっても楽しい。

その他

教室の外で遊ぶことで体も鍛えられ健康になる。音楽大会などに出場するために出かけることで、外の世界に触れ、知らないものも学べる。お客様が来たときは幸せで、楽しくて飛び上がる。音楽、ダンス、劇などを披露できるのは嬉しい。新しいメッセージをもたらしてくれる。音楽の時間は、楽しくて満たされる時間



OBOG ミーティング

運営委員会からの報告

支える会の運営委員は、関東、中部、関西、中国、九州、沖縄と、多岐にわたって居住しており、普段はメール等を使って、やり取りをしています。年に1回、早川千晶さんの来日に合わせて、運営委員会を開いています。今回は、3月10日に東京で6名の運営委員に早川さんを加え、運営委員会を開きました。

会計や会員動向などについての確認、早川さんや1月にマゴソスクールやジュンバラワトトを訪問した事務局長からの現状報告を行い、支える会の今後の計画について話し合いました。

会報6号で初会した校舎の増築は、現在外枠はP1の写真のように完成しましたが、資金不足でその先に進めていません。マゴソスクールを卒業後、セカンダリーに進学できない生徒が手に職を持てるように、職業訓練（ヘアサロン、料理、大工、裁縫、ビーズ製品、バナナの木の皮工芸など）の教室になる予定です。

支える会の支出で最も多いのがマゴソ職員給与です。マゴソの先生たちは、マゴソが好きだから、キベラの他校の半分、一般的な学校の3分の1のお給料で働いてくれています。

会報第3号や5号でMORO教育基金、OBOGクラブについて掲載しましたが、毎年マゴソとジュンバの卒業生が50名程になり、セカンダリー進学支援の要望が増えて来ています。支える会としても支援者の拡大を図ることになりました。支える会を通して、支援をしていただける方は、HPをご覧ください。

7号でお願いした給食募金箱は、現在86か所に設置され、すでに、募金を送ってくださった中学校も！！ご協力ありがとうございます。

2018年 会 計 報 告

(自 2018年 1月 1日 至 2018年 12月 31日)

【日本側の収支報告】

(単位:円)

収 入 の 部			支 出 の 部			
年 月	項 目	金 額	年 月	項 目	金 額	備 考
2018/01	前年度繰越	6,072	2018/04	ケニアへ送金	1,132,313	US\$10,465
2018/01	1月入金額(会費+寄付)	268,543	2018/08	ケニアへ送金	3,825,492	US\$33,935
2018/02	2月入金額(会費+寄付)	266,617	2018/11	ケニアへ送金	3,732,226	US\$32,713
2018/03	3月入金額(会費+寄付)	412,475		銀行手数料	10,500	
2018/04	4月入金額(会費+寄付)	204,196		小 計	8,700,531	US\$77,113
2018/05	5月入金額(会費+寄付)	961,835		次 年 繰 越	1,041,438	
2018/06	6月入金額(会費+寄付)	2,236,920				
2018/07	7月入金額(会費+寄付)	858,661				
2018/08	8月入金額(会費+寄付)	309,423				
2018/09	9月入金額(会費+寄付)	1,327,406				
2018/10	10月入金額(会費+寄付)	1,526,039				
2018/11	11月入金額(会費+寄付)	474,646				
2018/12	12月入金額(会費+寄付)	889,136				
	合 計	9,741,969		合 計	9,741,969	

【日本側収入の内訳】

(単位:円)

	項 目	金 額
収 入	前年度繰越	6,072
	会費	3,106,145
	一般寄付	1,333,587
	団体寄付	3,270,000
	給食募金	1,183,616
	ポレポレキャラバン給食募金	207,228
	特別学級	211,750
	クリスマス寄付	98,125
	音楽大会寄付	83,000
	物販	242,442
	利子	4
		総収入



Magoso Fashion Show&get-together party
2019. 4. 14

【ケニア側の収支報告】

(自 2018年 1月 1日 至 2018年 12月 31日)(単位:ケニアシリング)

収 入 の 部			支 出 の 部	
年 月	項 目	金 額	項 目	金 額
2018/01	前年度繰越金	2,649,040	マゴソ職員給料	3,500,000
2018/04	支える会から送金 USD10,455(1ドル99ksh)	1,035,045	マゴソ給食費	1,932,550
2018/08	支える会から送金 USD33,925(1ドル99.5ksh)	3,375,537	マゴソファミリー生活費	669,840
2018/12	支える会から送金 USD32,703(1ドル101ksh)	3,303,003	ジュンバラワトト経費	1,548,090
			音楽大会経費	319,700
			文房具・制服	331,475
			クリスマス	143,350
			その他の経費	366,767
			銀行手数料	8,218
			小 計	8,819,990
			次 年 繰 越	1,542,635
	合 計	10,362,625	合 計	10,362,625

